

法政大学出版局○新刊のご案内

2025年5月9日

通巻 360 号

- ① 配本希望部数をご記入のうえFAXにてご連絡をお願いいたします。
希望部数を優先して配本しておりますので、ぜひお申し込み下さい。
- ② 委託期間内返品可 配本後到着の注文書は注文扱いで出荷させて頂きます。
- ③ ★印の図書は特にご注目下さい。平積み頂ければ幸甚です。
- ④ 小局ホームページより、「新刊のご案内」最新号がダウンロードできます。

新刊委託

部数

法政大学出版局 **2025年6月10日配本** 定価3960円(本体3600円+税)
尹海東(ゆん・へどん) 著／市村繁和 訳

四六判上製・274頁
『サピエンティア 76』

ISBN978-4-588-60376-1 C1320

東アジア史への道 新たな歴史学をめざして

★ 帝国による霸権と植民地主義の下に近代を経験した日本と中国と韓国。過去の対立を乗り越えた「新しい記憶」を各国の人々が共有することで、和解に根差した平和な東アジア共同体へ活路が見出せるのではないか。その手段として著者は、地域・国・人が交わるトランサンショナル・ヒストリーを提唱する。李榮薰『反日種族主義』と対峙し、韓国史界をリードしてきた第一人者による入門書。詳細な訳者解説付。

【東アジア史】

☆関連書:中野敏男『継続する植民地主義の思想史』青土社、金哲『抵抗と絶望』大月書店、など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 **2025年6月24日配本** 定価2750円(本体2500円+税)
権代美重子 著

四六判並製・オールカラー・318頁

ISBN978-4-588-30054-7 C0039

江戸の食商い

★★ 江戸の町には大人気のそば・寿司・鰻・天ぷらをはじめ、庶民の腹を満たし暮らしを活きづける食の商いが溢れていた。米や野菜、豆腐や魚、味噌・醤油・油などの基本食材、茶や酒やさまざまな料理を販売するあまたの職業に光をあて、棒手振りや飴売り、七輪屋台、居酒屋文化、歌舞伎の仕出し、茶屋看板娘や料理番付までを豊富なカラー図版とコラムで描く。大好評『日本のお弁当文化』に続く好著!

【日本文化史】

☆関連書:権代美重子さんの前著、『日本のお弁当文化』は好評重版、新聞各紙やNHKラジオ深夜便などで話題!
【別刷注文書あり】

新刊委託

部数

法政大学出版局 **2025年6月24日配本** 定価4400円(本体4000円+税)
フランツ・ヘッセル 著／岡本和子 訳

四六判上製・416頁

『叢書・ウニベルシタス 1181』

ISBN978-4-588-01181-8 C1398

ベルリン散歩

★★ ベンヤミンの街歩きの師であり、プルースト『失われた時を求めて』を共訳したことでも知られるユダヤ人作家、フランツ・ヘッセル(1880-1941)の主著を初邦訳。「遊歩とは、通りを読むという一種の読書である」。1920年代のベルリンを歩き、街路の細部に目を向け、そこに宿る歴史を「読む」ことで浮かび上がる都市のイメージ。ベンヤミンによる書評「遊歩者の帰還」(1929)の新訳を付す。

【海外文学】

☆関連書:『ベンヤミン・コレクション』(ちくま学芸文庫)、クリストフ・フリードリヒ・ハイインレ『ハイインレ詩文集』(月曜社)など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 **2025年6月24日配本** 定価3960円(本体3600円+税)
エーリッヒ・アウエルバッハ 著／クリスティアン・リヴォレッティ 編／高田康成、竹峰義和 訳 『叢書・ウニベルシタス 1171』

四六判上製・318頁

文学と戦争 ヨーロッパの歴史と文化における亡命者の思索(1938-1947) **ISBN978-4-588-01171-9 C1398**

【文学・思想】

★★ オウエルバッハは『ミーチェス』を亡命の地、イスタンブルで構想・執筆するが、そこでの仕事はこれまでほとんど知られていないかった。今回、遂に発見された劇的な歴史的瞬間が反映されている一連の論考は、とりわけ危機の時代において、なおも解決されていない問いの数々にたいする答えを提供してくれるだろう。歴史的・文化的な諸現象やダイナミズムを注意深く考察することが、アクチュアルな出来事を説明するのだ。本邦初訳!

☆関連書:アウエルバッハ『ミーチェス』(上・下、ちくま学芸文庫)、『世界文学の文献学』(みすず書房)など。

新刊委託

部数

法政大学出版局 **2025年6月24日配本** 定価5500円(本体5000円+税)
ジャック・ル・リデ 著／岸 正樹 訳

四六判上製・470頁

『叢書・ウニベルシタス 1187』

ISBN978-4-588-01187-0 C1310

フランスのニーチェ 19世紀末から現在まで

【哲学・思想】

★ 20世紀の哲学思想に最大のインパクトをもたらしたニーチェ。ニーチェ自身によるボードレールほかフランス思想芸術の摂取から始まり、その遺産のフランスへの翻訳紹介、イデオロギー的曲解の数奇なプロセス、左右の文学者らによる毀譽褒貶の歴史、全集編纂の動向、実存哲学やポスト構造主義による再活性化にいたるまで、独仏間の「文化の移転」の実態を公平な視点で記述した第一級の受容史研究。

☆関連書:ラトナー=ローゼンハーゲン『アメリカのニーチェ』(岸正樹訳)、金正鉉編著『北東アジア、ニーチェと出会う』ほか。

ご担当者様 氏名: []

担当ジャンル: []

TEL: []

【お願い】

配本の際、ご担当者様の記名が必要となりました。

ご面倒とは存じますが、ご担当者様欄のご記入をお願い申し上げます。

法政大学出版局

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-3

Tel. 03-5214-5540 E-mail: sales@h-up.com URL: https://www.h-up.com/

Fax. 03-5214-5542